

# QCサークル東海支部愛知地区 2024年度 活動方針・重点施策

作成 2024年1月18日  
 更新日 2024年3月1日  
 副地区長会社アイシン高丘株式会社

## 1. QCサークル東海支部 中期ビジョンと中期課題

**【スローガン】**  
 「多様化・環境変化に適応した小集団改善活動で、  
 継続的な人財育成と職場活性化につなげよう！」

**【基本方針】**  
 日本をリードできる継続的な人財育成・職場活性化へ貢献するために、  
 幹事の負担を軽減しつつ自らの成長を図り、価値観の多様化や  
 激動の環境変化にも対応できるQCサークルのあり方を追求する

- 【中期課題】**
- 多様で変化するニーズに応える行事企画運営
  - 従来の枠に拘らない普及拡大
  - 幹事業務の効率化継続と幹事レベルアップ強化

## 2. 本部・支部方針<抜粋>

### 1)24年度【本部】重点取り組み事項

- 運営改革に取り組み、ニューノーマル化に対応するオンライン・DXの活用で大会や研修会の運営工夫、業務分担見直し・負担軽減など新時代への挑戦
- 活動環境変化(コスト価値)に対応し、広くJHS部門への活動促進に向けて、活動の入口を広げる為に改善事例を前面に出した普及拡大方法を検討
- サービス業や小規模企業への活動促進支援に向け、改善活動の考え方紹介、大会・行事の工夫などにより、活動基盤の構築に繋がる働きかけを行う

### 2)24年度【東海支部】活動方針

**スローガン**  
 東海地区の中間のニーズに応えるQCサークル活動を追求していく  
**年度方針・重点実施事項**

#### 1.多様で変化するニーズに応える行事へと変革開始

- お客様のニーズと活動への満足度のデータ把握
- ニーズ変化と時代に応える支部行事へと改革トライ

#### 2.行事参加者の拡大へ向けた環境整備

- 行事参加、幹事会社の有効性とメリットを明確化し共有
- 製造分野以外の団体との仲間づくり

#### 3.幹事業務の最適化と幹事の学びの場の設置

- 行事運営業務の標準化と非付加価値業務の効率化促進
- 幹事の新知見学びの場の創出

## 3. 客観的に見た地区の問題・課題

- (1)行事の質向上【新たな価値創造とうれしさの提供】**
- 参加者の目的達成度は満足している
  - 新規行事参加企業様の困りごと(ニーズ)を捉える活動が不足  
 ⇒ニーズ確認工数不足対応も検討要

#### (2)参加企業数減少

- コロナ禍で半減した集客挽回策の検討急務
- 幹事会社依存率等の尺度で評価し製造業以外への普及拡大を進める

#### (3)幹事会社数減少

- 幹事派遣会社の満足調査結果から課題を抽出し魅力を創出し勧誘に繋げる
- 幹事成長支援施策展開

## 8. 会議体の役割及び構成メンバー

会議体	①幹事会(幹事総会)	②役員会	③委員長会議
主な役割	地区最高決議機関	地区重要事項の審議	委員会活動内容検討
構成メンバー	全地区役員・幹事	全地区役員	全地区役員、委員長
開催頻度	規定に準ずる		

※詳細は愛知地区規定「第3章第9条地区会議体」参照

## 4. QCサークル愛知地区 第11次中期活動計画 2024~2026年度

〈ビジョン〉『QC愛知地区の更なる魅力向上活動を推進し人材育成に取り組み、学びあえる仲間の輪を広げよう』  
 〈目標値〉■参加者目的95%以上達成行事率 100% ■参加企業数 190社 ■幹事満足度 90%以上  
 〈方針と対応〉

1	多様化するお客様のニーズに応えられる行事企画・運営による参加企業満足レベルの更なる向上	(1)環境変化に追従した行事企画対応 (2)新たな企画対応へ向けた幹事余力工数捻出策の展開
2	環境変化に対応した発表会・研修会実施による継続的な活動の推進	(1)従来の普及拡大活動に加え、新たな業種・職種への拡大 (2)発表の為に資料作成ミニマム化への取り組み
3	選任された幹事皆様が企業の期待に応えられる『魅力ある幹事』(若手から憧れられる)への成長支援	(1)魅力を感じてもらう機会充実、幹事の頑張りや活躍PR機会拡大

## 5. 愛知地区 2024年度 活動方針と重点実施事項

年度スローガン	『多様化するニーズに対応し、学びあえる仲間の輪を広げよう』		
基本的な考え方	1.広くお客様の声を聴き、新たな価値創造と"うれしさ"の提供を図る 2.QCサークル(小集団改善活動)の目的を再認識し、多様化する活動への支援と展開を図る 3.愛知地区の同志を募り、小集団改善活動の輪を広げる		
第11次中期計画	24年度 重点実施事項	管理項目 管理水準	担当 (委員会/研究会)
<b>1.多様化するお客様のニーズに応えられる行事企画・運営による参加企業満足レベルの更なる向上</b>			
1-(1) 環境変化に追従した行事企画対応	①感染症拡大時等のリスク回避対応可能なカリキュラム設定 ・宿泊(大部屋)を伴う研修のあり方の再検討実施 ②研修環境の更なる向上(会場への不満解消)を織り込んだ行事運営企画 ・愛三文化会館の和室(つつじの間)を利用しない研修会場設定	参加者 目的達成度 95%以上 (達成行事率)	特命 活性化
1-(2)新たな企画対応へ向けた幹事余力工数捻出策の展開	①新任幹事の早期戦力化に向けた育成施策実施(幹事研修会の充実) ②行事運営工数ミニマム化による新たなニーズ調査に向けた検討時間確保 ③行事担当幹事・正副地区長会社負担軽減施策の実施 ・諸業務対応工数削減に向けた諸施策検討と実施(外注委託業務拡大等) ・地区備品保管、行事備品運搬外注委託化【24年度トライ実施】 ・抜けの無い行事引継ぎと行事準備計画標準化による行事負担軽減	理解度前年比20%向上 各行事最低人員設定完 負担軽減施策 2件以上実施 (トライ含む)	活性化 特命 特命 活性化
<b>2.環境変化に対応した発表会・研修会実施による、継続的な活動の推進</b>			
2-(1)従来の普及拡大活動に加え新たな業種・職種への拡大対応	①Oランク以下企業・団体へのヒヤリング実施と結果に基づく行事企画 ・他地区既存研修内容調査と愛知地区取り込み検討実施 ・製造分野以外の発表会現地聴講困難な方へのオンデマンド聴講サービス提供 ②本部・支部と連携した各業界団体情報を起点にした普及拡大活動推進 ・支部他地区と連携強化→支部普及拡大WG ・地区行事未参加企業・団体への参加勧誘諸施策の展開による裾野拡大	行事参加企業数 170社(※) (初参加企業数) 35社(※)	活性化 普及拡大 普及拡大
2-(2)資料作成ミニマム化への取り組み	①発表大会資料奉仕化が抑制できるしくみづくり ②運営事例作成の手間を最低限化できる標準の検討	情報収集-検討実施 情報収集-検討実施	特命 活性化 特命 活性化
<b>3.選任された幹事皆様が企業の期待に応えられる『魅力ある幹事(若手から憧れられる)』への成長支援</b>			
3-(1) 魅力を感じてもらう機会の充実、幹事の頑張りや活躍のPR機会拡大	①経営者への有効性アピール…企業代表者・幹事派遣上司との対話 ②幹事成長課題設定と幹事派遣会社上司へのPR活動実施 ・個人ヒヤリング(新任幹事研修会の機会)実施による成長課題への対応 ③ライン幹事研究会(相互交流)で得た成果の自社(自部署)展開活発化 ④幹事会社制度設定による仲間拡大(派遣人数、地区長担当有無等ルール設定) ・他地区の制度運用状況把握と導入案検討	幹事満足度 90%以上 制度案提案 1件	特命 活性化 特命 特命

### ④委員会・研究会

委員会名称 W/G名	④-1 特命委員会		④-2 普及拡大委員会		④-3 活性化委員会		④-4 ライン幹事研究会	
	遠藤 世話人		新見 副世話人(補佐:遠藤世話人)		渡部 副世話人		細川副世話人	
担当世話人	尾崎 副幹事長 鷺津 幹事長 細川 副世話人 渡部 副世話人 内藤 副世話人 新見 副世話人 片桐 事務局 稲垣 事務局 古賀 副事務局		朝倉 康司 倉橋 理治 榎山 英紀 鬼武 清彦 知念 広秋 JHSサポーター 片桐 事務局 古賀 副事務局		熊谷 哲也 岩瀬 洋一 福田 富夫 横畑 正則 渡辺 清治 久米 明弘 水谷 和生 稲垣里美 古賀 副事務局		寛 一雄 佐藤 利次 牧野 直樹 石田奈加夫 深川 宏 野崎 典子 朝原 哲夫	
特別委員	-		-		鷺津 幹事長 アイシン高丘、尾崎副幹事長 愛三工業、		-	
凡例	◎委員長、○副委員長、□会計、★新任 **再任		◎委員長、○副委員長/W/Gリーダー、□会計、★新任 **再任		◎委員長、○副委員長/W/Gリーダー、□会計、★新任 **再任		◎代表幹事、○副代表幹事	
開催頻度	-		-		合同委員会 1回/年+会合6回/年(世話人は1~2回/年)各委員会に出席		-	

## 6. 24年度 具体的目標値

管理項目	担当	23年度 実績	24年度 目標値
①参加者目的達成度(95%以上達成行事率)	行事W/G	89%	100%
②行事参加人数	全員	2,897人	2,800人
③行事参加企業数 (下段のべ数)	普及拡大	159社 (428社)	170社 (440社)
④初参加企業数(毎年)	普及拡大	59社	35社
⑤幹事満足度(24年度から見直し)	幹事W/G	-	90%以上
⑥幹事会社数(年度末)	特命	21社	21社
【支部統一】事・販・サ 参加人数比率(含む医療・福祉)	-	31%	40%

## 7. 行事計画

区分	行事名	開催日		担当会社 (敬称略)	担当役員	
		月	日			
地区 行事	新任幹事研修会 (日帰り2日間研修)	3	6.7	アーレスティ (水、木)	講話 規定	新見(副) 鷺津幹事長
	リーダー研修会(初級) (1日研修×2回)	3	26.27	豊臣機工 (火、水)		
	いきいき事例 研究大会	4	18	デンソー (木)	講演 事研(製造) 事研(JHS)	櫻井由香様 細川(副) 渡部(副)
	本部長賞 地区選抜大会	5	16	愛知製鋼 (木)	審査	地区役員全員
	フレッシュ & チャレンジ大会	6	13	アドヴィックス (木)	な相	遠藤(世)
	事務・販売・サービス 研修会 (1日研修×2回)	7	24.25	アイシン機工 (水、木)		
	幹事研修会 (宿泊2日間研修)	8	28.29	フタバ産業 (水、木)	講話 講評	黒柳地区長 新見(副)
	推進者・支援者・ 推進事務局 研修会 (日帰り2日間研修)	9	24.25	東海理化 (火、水)	講話	細川(副)
	企業代表者懇談会 (仮)	10	4	アイシン高丘 (金)	講話 GD	東海支部と調整 各役員・幹事
	職場改善飛躍成果 発表大会	10	17	日本製鉄 (木)	講演	検討中
	リーダー研修会(中級) (日帰り2日間研修)	11	20.21	アイシン (水、木)	講話	渡部(副)
	ステップアップ大会	12	12	小島プレス工業 (木)	審査 講演	地区役員全員 検討中
支部シンポジウム	4	25	トヨタ車体			
本部長賞支部選抜大会	7	18	カヤハ(岐阜)			
チャンピオン大会	9	19	ジヤコ(静岡)			
支部経営者フォーラム	11	未定	豊田自動織機			
総合・交流大会(2日)	25/2	5.6	ジェイテクト			